

# サイバーソース JP レポート

## 利用ガイド

---

## CyberSource の連絡先

サイバーソース株式会社の会社概要、サービスの概要、FAQ などを用意しております。

<http://www.cybersource.com/ja-JP/>

サービスや料金に関するお問い合わせはこちらまでどうぞ。

[sales@cybersource.co.jp](mailto:sales@cybersource.co.jp)

または 03-3548-9873

営業グループ

CyberSource サポートリンク一覧です。

<http://www.cybersource.com/ja-JP/supportcenter/>

技術面に対するお問い合わせはこちらまでどうぞ。

[support@cybersource.co.jp](mailto:support@cybersource.co.jp)

カスタマーサポート

## この文書について

### おことわり

- 当社の同意無く本ガイドの全部または一部の複写・複製・転載をすることを固く禁じます。
- 本ガイドの内容は将来予告なしに更新されることがございますので、ご留意下さい。
- 本ガイドの記述内容については万全を期しておりますが、不備等、お気づきの点がございましたら、お手数ですが上記の問い合わせ先までご連絡下さい。

---

## 変更履歴

変更月	内容
November 2014	<ul style="list-style-type: none"><li>ビジネスセンターの表記更新に併せて、文言を修正しました。</li></ul>
December 2013	<ul style="list-style-type: none"><li>レポートの保存期間について、180 日と表記されていたものを、正しい期間である 16ヶ月に修正しました。</li></ul>
November 2012	<ul style="list-style-type: none"><li>JP レポートの設定がビジネスセンターからできるようになりました。</li></ul>
June 2011	<ul style="list-style-type: none"><li>JP レポートがビジネスセンターからのダウンロードに変更されました。設定方法も今までとは異なります。</li></ul>
July 2010	<ul style="list-style-type: none"><li>設定についての注意を追加しました</li></ul>
June 2010	<ul style="list-style-type: none"><li>新規リリース</li></ul>

## Copyright

Copyright (C) 2014 CyberSource KK. All rights reserved.

(C)CyberSource Corporation. All rights reserved.CyberSource Corporation ( 以下、「CyberSource」 ) は、本ガイドおよび本ガイドで説明するソフトウェアを、本ガイドの読者 ( 以下、「お客様」 ) と CyberSource 間の所定の契約書 ( 以下、「本契約書」 ) の下に提供するものとします。本ガイドおよびソフトウェアは、本契約書の条項に従ってのみ使用することができます。本契約書で明示的に記述されている場合を除き、本ガイドに記載されている情報は、予告なく変更する場合がありますため、CyberSource の一切の保証を意味するものではありません。CyberSource は、本ガイドに誤りや不正確な記述があった場合にも、一切の責任を負いません。本ガイドに付随する著作権のあるソフトウェアは、お客様が本契約書の条項を厳守する場合にのみ使用が許可されます。ソフトウェアを使用する前に、必ず本契約書を慎重にお読みください。本契約書により許可されている場合を除き、本ガイドのいかなる部分も、CyberSource の書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、録音、その他いかなる手段によっても、検索システムへの保存、または伝送を行うことはできません。

---

## 商標

CyberSource, The Power of Payment, CyberSource Payment Manager, CyberSource Risk Manager, CyberSource Decision Manager, CyberSource Connect, Authorize.Net, および ECheck.net は、米国 CyberSource Corporation の商標またはサービスマークです。その他の会社名または製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

# サイバーソース JP レポート利用ガイド

## はじめに

サイバーソース JP レポートは、クレジットカード決済の売上金額の確認のためのレポートです。期間内に処理された売上および返金のトランザクション情報を確認することができます。

## サイバーソースビジネスセンター

ビジネスセンターとは、サイバーソースが提供する管理画面です。実際の取引に利用する本番環境と、無料で使用できるテスト環境の両方のビジネスセンターを用意しております。JP レポートは本番環境でのみのご提供です。

本番環境 <https://ebc.cybersource.com>

ビジネスセンターについての詳細は「ビジネスセンターユーザガイド」を参照してください。

## レポートの設定

レポートの設定はサイバーソースビジネスセンターより行います。左のメニューより、アカウント管理>レポート設定へ進み、「JP レポート購読設定」から「編集」をクリックします。



### 設定についての注意

- あらかじめ購読設定をすることでレポートの生成が開始されます。過去にさかのぼってレポートを生成することはできないのでご注意ください。
- レポートは、日次レポートでは毎日、週次・月2回・月次では締め日（レポートに含まれる最終日）の翌日から生成を開始します。レポート生成日の前日には購読設定を完了するようにしてください。
- 週次レポートの開始曜日は「レポート設定」の「週の第一曜日」に準じます。

- ・ 月次レポートの開始日は「レポート設定」の「月の開始日」に準じます。末日までのレポートが必要な場合には、ここの設定を 1 としてください。

## トランザクションレポート

JP レポートを購読する場合には「CSV」を選択してください。

## 入金突合せ用レポート（月次）

入金突合せ用のレポートです。お客様の契約内容によって表示される場合がございます。購読する場合には「CSV」を選択してください。入金突合せ用レポート（月次）が表示されているお客様は入金突合せ用レポートを設定することを推奨いたします。

## レポート頻度

JP レポートには以下の種類があります。ご利用希望の頻度を選択してください。複数を選択して購読することも可能です。

- ・ **日次**：毎日レポートを作成します
- ・ **週次**：週 1 回レポートを作成します。レポートの開始曜日は「レポート設定」の「週の第一曜日」に準じます。
- ・ **月 2 回**：1 ～ 15 日と 16 ～ 末日のレポートを生成します。
- ・ **月次**：月 1 回レポートを作成します。レポートの開始日は「レポート設定」の「月の開始日」に準じます。

### 設定

言語: 英語	日付形式: Month DD, YYYY
タイムゾーン: America/Los_Angeles (GMT -08:00)	週の第一曜日: 日曜日
夏時間: 自動調整	月の開始日: 1

## レポート・フィールド

以下のコンテンツから必要な情報だけを選択してレポートを作成します。

- ・ 日付（日本時間 yyyy/mm/dd）
- ・ 時間（日本時間 hh:mm:ss）

- マーチャント ID
- リクエスト ID
- 注文番号
- 支払い方法 ( カードブランド )
- カード番号下 ( カード番号下 4 桁 )
- 金額
- トランザクションタイプ ( 売上または返金 )
- ユーザ名
- ユーザ姓
- 承認番号
- サブスクリプション ID
- カード会社 ( 売上仕向先 )
- JPO 支払い方法 ( 一括、分割、リボ、ボーナス )
- 分割回数
- トランザクション参照番号
- 通貨

## レポートのダウンロード

JP レポートはサイバーソースビジネスセンターよりダウンロードします。

### ダウンロード方法

JP レポートは「レポート」セクションより、ダウンロード用レポートとしてダウンロードします。

- 1 ビジネスセンターにログインします
- 2 左側のメニューより、レポート>レポート検索に進みます。

## レポート検索

[ページヘルプ](#)[ページフィードバック](#)

レポートを表示またはダウンロードするにはレポート名と期間を選択してください。購読していないレポートにアクセスするには全てを選択してください。

## 条件指定によるレポート検索

レポート 頻度 

JPレポートをダウンロードする場合は、日次レポートは「日次」を、それ以外のレポートタイプ(週次、月2回、月次、入金突き合わせ)は「月次」を選択してください。

## 日次レポート検索

日付   

## 3 日次レポートの場合

「日次レポート検索」でレポートの対象日を選択し、「送信」をクリックします。

## 週次、月2回、月次レポートの場合

レポート検索画面で頻度を「月次」に変更します。画面が「月次レポート検索」に切り替わるので、対象となる月を選択し、「送信」をクリックします。

## 4 「ダウンロード可能レポート」に、JP\_Report.[merchantID]@[ レポート日付 ]\_[ レポート頻度 ].txt が表示されます。

レポート日付は以下の通りです。

- 日次レポートではレポート対象日
- 週次、月次レポートではレポート締め日（レポートに含まれる最終日）
- 月2回レポートなら15日または末日

レポート頻度は以下の通りです。

- 日次レポートは「D」
- 週次レポートは「W」
- 月2回レポートは「S」
- 月次レポートは「M」



## レポート検索結果

検索パラメータ: レポート = 全て ", 頻度 = 日次 ", 日付 = 3 20, 2011

## オンラインレポート

レポート名
<a href="#">Payment Batch Summary Report</a>

## ダウンロード用レポート

"注意: ブラウザの設定によりは すが, ダウンロードリンクをクリックするとファイルがブラウザ上に表示されるか、もしくはハードドライブに保存するよう要求されます。ブラウザ上でレポートもしくはDTDを参照したくない時は、リンクを右クリックし **名前を付けて保存** を選択し画面の指示に従ってください。"

レポート名		
JP_Report_sampler@20110320_D.txt		<a href="#">ダウンロード</a>
PaymentBatchDetailReport.csv		<a href="#">ダウンロード</a>
PaymentEventsReport.csv		<a href="#">ダウンロード</a>
TransactionExceptionDetailReport.csv	<a href="#">開覧する</a>	<a href="#">ダウンロード</a>

- 5 「ダウンロード」リンクを右クリックしてブラウザの「名前をつけて保存」機能で、レポートファイルをダウンロードして保存します。

**Note** 「ダウンロード」リンクをクリックしてレポートを表示させてしまうと、文字化けなどが起こります。必ずファイルとして保存するようにしてください。  
IEではダウンロードリンクを右クリックし、「対象をファイルに保存」、FireFoxでは「名前をつけてリンク先を保存」を選択します。

## レポート保存期間

ビジネスセンターでは、レポート保存期間は16ヶ月です。レポート生成より16ヶ月間は何度でもダウンロードが可能です。

## レポートのサンプル

フォーマットはカンマ区切りのテキスト形式です。

**Note** マイクロソフトエクセルファイルに読み込む場合には、request\_id (リクエスト ID) や card\_suffix (カード番号下4桁)、auth\_code (承認番号) などの数値のセルを文字列に指定して読みこむ必要があります。そうしないと正しく表示されませんので注意してください。  
(Appendix A [マイクロソフトエクセルでの開き方](#)参照)

---

date,time,merchant\_id,request\_id,merchant\_ref\_no,payment\_method,card\_suffix,amount,transaction\_type,customer\_firstname,customer\_lastname,auth\_code,auth\_forward,jpo\_payment\_method,jpo\_installment

2010/01/18,04:25:45,marubatsu,2570181660004547917049,01,MasterCard,0004,1900,bill," 一史 ",  
細田 ",0000109,DC, 一括 ,

2010/01/18,21:52:26,marubatsu,2570809700004547917049,01,Visa,4017,0180,bill," 明 ", 中谷  
",0085229,DC, 一括 ,

2010/01/18,18:27:04,marubatsu,2571550500004547917049,01,MasterCard,7517,98000,bill," 健 ", 堀  
内 ",0407406,DC, 一括 ,

2010/01/18,01:14:01,marubatsu,2571794090004547917049,01,Visa,7460,1230,bill," 基一 ", 宮田  
",0002005,DC, 一括 ,

2010/01/18,01:47:47,marubatsu,2572168960004547917049,01,JCB,1067,18000,bill," 麻紀 ", 田中  
",0578264,JCB, 一括 ,

2010/01/18,09:42:24,marubatsu,2574821790004547917049,01,Visa,1606,2980,bill," 知子 ", 大崎  
",0746680,DC, 一括 ,

2010/01/18,21:49:02,marubatsu,2574257790004547917049,01,JCB,7106,3000,bill," 実 ", 吉元  
",0828181,JCB, 一括 ,

2010/01/18,22:20:59,marubatsu,2575146990004547917049,01,Visa,1910,4000,bill," 貴 ", 関口  
",0009869,DC, 一括 ,

2010/01/18,00:12:10,marubatsu,2575214710004547917049,01,JCB,4042,4000,bill," 考太郎 ", 高中  
",0441986,JCB, 一括 ,

2010/01/18,17:45:45,marubatsu,2575849790004547917049,01,Visa,7004,15000,bill," 廉二 ", 井上  
",0004419,DC, 一括 ,

2010/01/18,04:56:02,marubatsu,2576248070004547917049,01,Visa,8464,19250,bill," 広 ", 池田  
",0000071,DC, 一括 ,

2010/01/18,09:54:46,marubatsu,2576427220004547917049,01,MasterCard,2057,1980,bill," 武 ", 西  
山 ",0004014,DC, 一括 ,

---

## Appendix A

# マイクロソフトエクセルでの開き方

レポートファイルをマイクロソフトエクセルで開く方法を紹介します。

エクセルのバージョンにより、多少メニュー名などが異なることがあります。各バージョンの詳細はマイクロソフトにお問い合わせください。ここで紹介しているエクセルは Microsoft Excel 2007 を使用しています。

デフォルトでは、表示形式が [ 標準 ] に指定されています。[ 標準 ] の表示形式では、12 桁以上の数値は指数表示されます。また、数値の頭に 0 がある場合はその 0 は削除されます。

そのため、request\_id、card\_suffix、auth\_code などの数値が正しく表示されません。

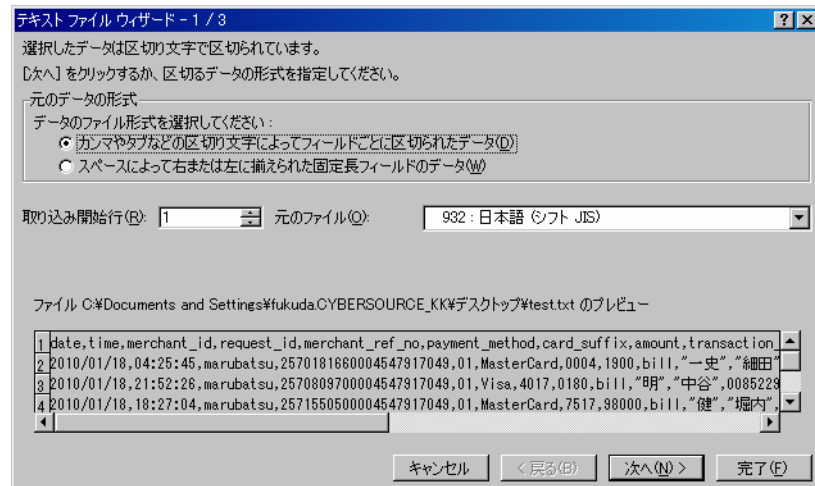
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
1	date	time	merchant	request_id	merchant_r	payment_m	card_suffix	amount	transaction	customer_f	customer_l	auth_code	auth_forwa	ipo	payment_ipo	installment
2	2010/1/18	4:25:45	marubatsu	2.57018E+21	1	MasterCard	4	1900	bill	史	細田	108	DC	一括		
3	2010/1/18	21:52:26	marubatsu	2.57E+21	1	Visa	4017	180	bill	明	中谷	85229	DC	一括		
4	2010/1/18	18:27:04	marubatsu	2.57155E+21	1	MasterCard	7517	98000	bill	健	堀内	407406	DC	一括		
5	2010/1/18	1:14:01	marubatsu	2.57179E+21	1	Visa	7460	1230	bill	“基一”	“高田”	2005	DC	一括		

これを解決するために、表示形式を [ 文字列 ] に指定してファイルを読み込みます。そうすると、request\_id その他の数値が文字列として読み込まれ、正しく表示されます。

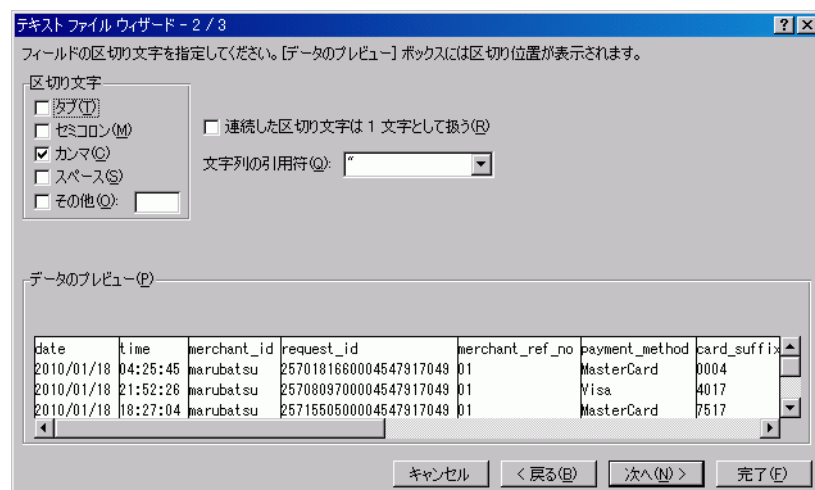
## 開き方手順

- 1 マイクロソフトエクセルを起動します
- 2 メニューから「ファイルを開く」を選択し、ファイルの種類にテキストを指定してレポートファイルを開きます
- 3 テキストファイルウィザードが開きます

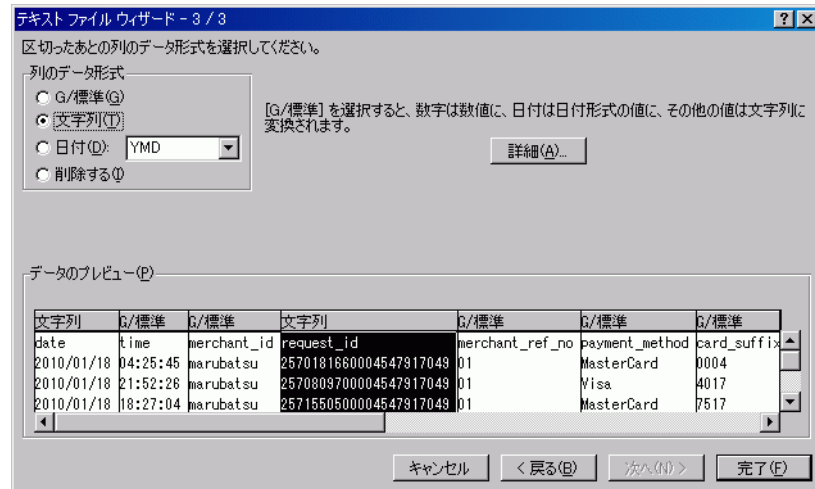
- 4 「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 5 区切り文字に「カンマ」を指定し、「次へ」をクリックします。



- 6 request\_id の行を選択し、列のデータ形式の「文字列」を選択します。同様に card\_suffix や auth\_code など「文字列」にして、「完了」をクリックします。



- 7 これですべてのフィールドを正しく読み込むことができます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	date	time	merchant_id	request_id	merchant_ref_no	payment_method	card_suffix	amount	transaction	customer_f	customer_l	auth_code	auth_forwa	jpo_paymer	jpo_installment	
2	2010/01/18	4:25:45	marubatsu	2570181660004547917049	1	MasterCard	0004	1900	bill	一史	細田	0000108	DC	一括		
3	2010/01/18	21:52:26	marubatsu	2570809700004547917049	1	Visa	4017	180	bill	明	中谷	0085229	DC	一括		
4	2010/01/18	18:27:04	marubatsu	2571550500004547917049	1	MasterCard	7517	98000	bill	健	堀内	0407406	DC	一括		
5	2010/01/18	1:14:01	marubatsu	2571794080004547917049	1	Visa	7460	1230	bill	基一	宮田	0002006	DC	一括		